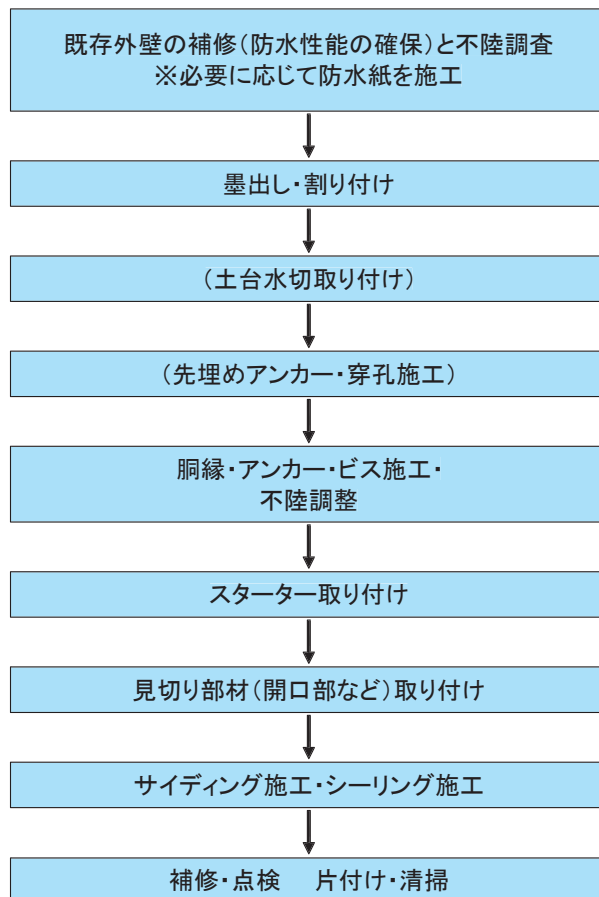


9 S造(ALC) 金属胴縁工法・木胴縁工法の標準施工

9-2 施工手順



9-3 既存壁の調整

1) クラックの補修方法

- 既存外壁の補修には、シーリング材や弾性系パテ材などを使用してください。

2) 不陸の調整

- 既存壁の不陸が10mmを超える物件では本施工法の使用を避けてください。
- 不陸が10mm以下の場合は、不陸が3mm以下となるように市販のライナー(スペーサー)などを用いて調整してください。